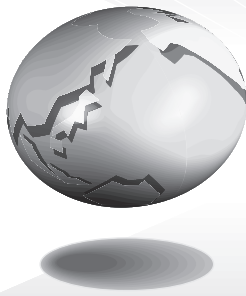


国際研究集会派遣報告



2018 年度 国際研究集会(海外第 1 期)派遣会員報告書

派遣国際研究集会 : 5th Asian and Oceanic IRPA Regional Congress
on Radiation Protection
開催場所 : Melbourne, Australia
開催期間 : May 20-24, 2018

AOCRCP 5 2018 に参加して

派遣員 茂呂田孝一 新小文字病院

はじめに

2018 年 5 月 20～24 日までの 5 日間、オーストラリア・メルボルンで開催された第 5 回アジア・オセアニア放射線防護学会 (5th Asian and Oceanic IRPA Regional Congress on Radiation Protection: AOCRCP 5) に、2018 年度海外第 1 期国際研究集会派遣会員として参加させて頂き、ポスター発表を行う機会を得たので報告する。

発表内容

私は、“Evaluation of Trend and Reducing Patient Exposure Dose with DICOM-RDSR” というタイトルでポスター発表を行った。発表の主旨は、頭部血管撮影(診断血管撮影および血管内治療)において蛍光ガラス線量計を用いた患者実測線量と、DICOM-RDSR (radiation dose structured report) から得られた患者入射基準点の空気カーマを解析することにより、診断血管撮影と血管内治療での被ばく傾向の違いを浮き彫りにし、効率よく線量低減するための方法を提唱した。また、DICOM-RDSR を用いることで、照射範囲内の最大入射皮膚線量を正確に推定することができ、その結果、脱毛など組織反応の閾値を超える患者に対して、今まで以上に慎重な経過観察ができるようになり、皮膚障害が発生した際にも迅速に対応できることを報告した。そして本当に驚くべきことに、今回の私の発表に対して、Best Poster 2nd Place (ベストポスター賞第 2 位) と副賞として賞金 AUS \$ 250 を頂くことができ、生まれて初めての国際学会発表で大変に貴重な経験をさせて頂いた。帰国してから AOCRCP のホームページで確認すると、この賞の目的は「さまざま

な地域の若い世代に放射線防護への関心を持たせ、新しい知見の提供を促進するような卓越した研究に贈られる」と書いてあり、身の引き締まる思いとともに、今後の産業医科大学での博士課程研究に対して大きなモチベーションになった。

AOCRCP の印象

AOCRCP は、国際放射線防護学会 (International Radiation Protection Association: IRPA) の地域組織であるアジア・オセアニア放射線防護協議会 (Asian and Oceanic Association for Radiation Protection: AOARP) の定期会合として 4 年ごとに開催される。第 1 回の韓国・ソウル (2002 年)、第 2 回の中国・北京 (2006 年)、第 3 回の東京 (2010 年)、第 4 回のマレーシア・クアラルンプール (2014 年) に続き、今回の第 5 回大会がオーストラリア・メルボルンで開催された。日本からの参加者は、AOCRCP 加盟学会の日本保健物理学会の関係者が多くを占めており、診療放射線技師も参加していたがその数は少なかったようである。特別セッションでは、IRPA、国際放射線防護委員会 (ICRP)、国際原子力機関 (IAEA)、世界保健機関 (WHO)、原子放射線の影響に関する国連科学委員会 (UNSCEAR) など、放射線防護の主要な国際組織が連携しての共同発表が行われ、臨床医療だけでなく放射線防護分野全体での国際協力についてさまざまな議論がなされていたのが印象的だった。私達のような、医療の中で放射線を利用することを生業とする診療放射線技師こそ、この学会にもっと多く参加すべきではないだろうかと感じた。なお、2020 年 5 月に IRPA 総会が韓国・ソウルで開催されるとアナウンスされてお

り、私の住む北九州からはとても近いので是非また参加したいと思う。

謝 辞

AOCR 5 への参加にあたり、国際研究集会派遣会員として助成を頂きました日本放射線技術学会関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。また、研究発表にあたり御指導頂きました産業医科大学産業生態科学研究所放射線健康医学研究室の盛武敬准教授、研究室の皆様ならびに新小文字病院放射線科の皆様深く感謝致します。



Photo 産業生態科学研究所にて(左：筆者、右：産業医科大学 盛武准教授)